

COOLBIZ

クールビズの取組み 3つのポイント

暑くなる季節がやってきます！ クールビズで乗り切りましょう！

地球温暖化対策の一環として、過度な冷房に頼らず様々な工夫をして夏を快適に過ごすライフスタイルのことです。室内の適正化（28℃）と温度に合わせた軽装の取組みのほか、省エネ型エアコンへの交換、西日よけのブラインドや緑のカーテンなどの取組みを推奨しています。

令和2年度のクールビズの実施期間は5月1日から9月30日までとなっています。

Point1

気温に合わせたライフスタイル

無理をせず、また過度な冷房に頼らないことが重要です。

Point2

健康に優しい

外気温と室温の差が大きいと、体の自律神経やホルモンバランスを崩しやすくなってしまったり、健康への影響が指摘されています。

Point3

お財布に優しい

エアコンフィルターの清掃や、家の熱気を逃がしてから冷房を使用すると冷房効率が上がり、お財布に優しい。



太平湖展望台からの眺望

環境月間とは、1972年6月5日、ストックホルムで開催された「国連人間環境会議」を記念して定められたもので、日本の提案を受けて6月5日を「世界環境デー」と決めました。

日本では「環境基本法」で「環境の日」を定めています。



6月は環境月間!

クリーンアップ へのご協力 ありがとうございます！ ございます!

北秋田市では、「環境の日」の活動の一環として市内一斉クリーンアップを毎年4月に実施しています。今年度のクリーンアップは、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりましたが、過去2年間に実施したクリーンアップの実施状況をお伝えいたします。



令和元年度

平成30年度

参加者(人)

撤去数量(袋)

参加者(人)

撤去数量(袋)

春

5,352

3,078

3,967

2,028

秋

4,069

1,605

4,285

1,851

計

9,421

4,683

8,252

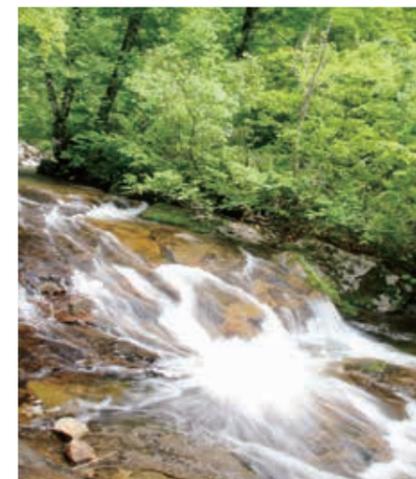
3,879

地球温暖化について考えよう

地球温暖化は、温室効果ガスの排出が原因となって起こり、石油や石炭、天然ガスなど化石燃料を燃やすと発生する二酸化炭素が大きな割合を占めていると言われています。そのため、再生可能エネルギーの活用を進め、将来的に化石燃料に頼らない社会を実現しようという考え方を進めています。

私たちが使用する電気の多くは発電所で石油や石炭などの化石燃料を燃やして作られています。一般家庭よりも多く二酸化炭素を排出する企業の協力は欠かせませんが、個人でもできること、それが環境省で提言している脱炭素アクションです。

私たち一人ひとりが身近な生活の中で未来のために、今できるアクションを選択しましょう。



脱炭素アクションプラン

あかり未来計画

省エネ性能に優れたLED照明や有機EL照明等高効率な照明製品への切り替えを推進すること。照明での小さな省エネの積み重ねが、節電とCO₂の削減につながります。

エコドライブ

燃料消費量やCO₂排出量を減らし、地球温暖化防止につなげる運転技術や心がけのこと。タイヤ空気圧点検や急発進、急加速をやめて加減速の少ない運転をすることで燃料消費が抑えられます。

ウォームビズ

冬期、暖房時の室温を20℃で快適に過ごすライフスタイル。首、手首、足首を温め、食べ物や入浴など工夫することで過度に暖房を上げすぎず適切な暖房使用を呼びかける取組みです。

クールビズ

冷房時の室温を28℃(目安)で快適に過ごせる軽装や取組みを促すライフスタイル。室温の適正化28℃はあくまで目安です。無理のない範囲で取組みましょう。